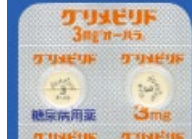


薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。

薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

グリメピリド錠 0.5mg「オーハラ」、グリメピリド錠 1mg「オーハラ」、 グリメピリド錠 3mg「オーハラ」

一般名： グリメピリド (Glimepiride)	販売名	グリメピリド錠 0.5mg「オーハラ」	グリメピリド錠 1mg 「オーハラ」	グリメピリド錠 3mg 「オーハラ」
	形状（製 剤写真 等）			

1.どんな薬

- この薬は、すい臓に作用してインスリンの分泌を促進し、血液中の糖分を下げます。

2.この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- ⊗ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。

- ・ 重いケトーシス状態(深く大きい呼吸、意識がなくなる、手足のふるえ)の人、糖尿病性の^{こんすいじょうたい}昏睡状態になりそうな人、インスリン依存型糖尿病(1型糖尿病)の人
- ・ 肝臓や腎臓に重い障害のある人
- ・ 重い感染症にかかっている人、手術をした人、または手術の予定がある人、大きな怪我をしている人
- ・ 下痢、^{おうと}嘔吐などの胃腸障害のある人
- ・ 妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・ 過去にグリメピリド錠「オーハラ」に含まれる成分などで^{かびんしょう}過敏症のあった人

- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。

- ・ 低血糖を起こしやすい次の人
 - ・ ^{のうかすいたい}脳下垂体機能に異常のある人、^{ふくじん}副腎機能に異常のある人
 - ・ 食事が不規則な人、食事が十分に摂れていない人、^{すいじゃく}衰弱している人
 - ・ 激しい筋肉運動をしている人
 - ・ 飲酒量が多い人
 - ・ 腎臓や肝臓に障害がある人
 - ・ 授乳中の人
- この薬には一緒に使用してはいけない薬や、一緒に使用する場合に注意が必要な薬、食べ物や飲み物があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師や薬剤師に相談してください。

3.この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

- この薬の使用により、以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用など
お腹がすく、冷汗が出る、血の気が引く、疲れやすい、手足のふるえ、けいれん、ぼんやりしてまわりのことがよく分からなくなる	低血糖

- 低血糖症状が認められるものの、意識障害がない場合は、通常は砂糖をとってください。 α -グルコシダーゼ阻害剤(アカルボース、ボグリボース、ミグリトール)を併用している場合は、ブドウ糖をとってください。

意識が薄れてきた場合は、ただちに受診してください。

- 低血糖症状の一つとして意識障害を起こす可能性もありますので、この薬を飲んでいることを必ずご家族やまわりの方にも知らせてください。
- この薬を使用中は、血糖や尿糖などを定期的に検査する必要があります。
- **自動車運転等**:低血糖症状があらわれることがあります。高所作業や自動車などの運転中に低血糖を起こすと事故につながります。特に注意してください。
- **子ども**:小児が使用する場合は、家族の方も、低血糖症状とその対処方法について十分理解できるまで説明を受けてください。
- **高齢の人**:低血糖があらわれやすいため、特に注意してください。

4. ほかに知られている副作用

「3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと」に記載されている副作用のほか、比較的良好にみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用
めまい、鼻血、耳の中で「キーン」という高い音や「ザー」という低い音が聞こえる、歯ぐきからの出血、息がハアハアして苦しくなる、ドキドキする、ああざがができる、出血しやすい、熱が出る、体がゾクゾクして寒く感じる、のどの痛み、急に高い熱が出る、体が重くて動きたくない感じがする、目の白い部分が黄色っぽくなる、皮ふが黄色くなる、尿の色が濃くなる、つばや痰（たん）に血が混じる、血を吐く、出血が止まりにくい	はんけつきゆうげんしょう むかりゆうきゅうしょう 汎血球減少、無顆粒球症、溶血性貧血、血小板減少
疲れやすい、体が重くて動きたくない感じがする、力が入らない、吐き気、食欲がない、目の白い部分が黄色っぽくなる、皮ふが黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる	肝機能障害、黄疸
めまい、体が重くて動きたくない感じがする、息がハアハアして苦しくなる、ドキドキする、ああざがができる、出血が止まりにくい、熱が出る、体がゾクゾクして寒く感じる、のどの痛み	再生不良性貧血

5. 保管方法

直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

6. 問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。

この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：大原薬品工業株式会社 (<https://www.ohara-ch.co.jp>)

販売会社：第一三共エスファ株式会社 (<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>)

電話：お客様相談室 0120-100-601、受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外とな

る医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>